

# アプリもおすすりめチャリロト杯

令和5年7月

10月11火 12水

広島競輪  
マスコットキャラクター  
ひろしまひーすけ



S級展望

玉野けいりん  
マスコットキャラクター  
ガッツ玉ちゃん



A級展望

恵まれた体格から繰り出される、スピードとスタミナ兼備の先行がストロングポイント。位置取りには課題を残すため不発の場面も少なくないが、力を出し切れる形に持ち込めればトップクラスと遜色ない機動力を発揮する。玉野バンクは、予選敗退を喫した4月のリベンジ戦になる。



根田空史  
千葉 94期 S1

4月久留米GⅢでは準決まで勝ち進んだように、上位クラスでも着に絡めるだけの確かな決め脚を誇る。S級ではラインの競走に徹する場面が多くを占めたが、昨年までのA級戦では自力を出して結果を残してきた。目標不在となれば、前回りを買って出るケースもありそう。



野中祐志  
埼玉 98期 A1

明るい性格で愛されるキャラクターだが、ひとたびバンクに出れば猪突猛進でライバルに襲いかかる。調子の波が大きいタイプではあるが、勢いに乗った時は手が付けられないほどの強じんな粘り腰を発揮する。4月以来、3度目の参戦となる玉野バンクで大暴れは必至だ。



吉田有希  
茨城 119期 S1

今年は1月に立て続けに失格を喫し、早々にS級点は絶望的な状況となったが、競走得点は確実に上昇。期替わり初戦が地元戦とあれば、スタートダッシュを決めるには絶好の舞台になる。追い込み、まくりを中心に、メンバー次第では先行もできるオールラウンダーぶりがセールスポイント。



山崎泰己  
岡山 101期 A1

昨年11月の競輪祭から、立て続けに落車に見舞われたが、春先以降はコンスタントに競走をこなせるようになって状態も右肩上がり。FIに限れば4場所連続で決勝進出と安定感を発揮している。2019年のチャレンジ戦以来、久々の参戦となる玉野バンクで持ち味のスピードを発揮する。



岩谷拓磨  
福岡 115期 S1

今年に入って一気に素質が開花。1月別府で1、2班戦で初の決勝進出を果たすと、5月久留米では決勝で同期の林昴の先行に乗って初Vも飾った。体格差をものともせず、長い距離を積極的に踏み切るスタイルが信条。4月玉野では準優勝に泣いただけに、今回は優勝の2文字が欲しい。



谷口力也  
熊本 119期 A2

## 発走予定時刻・発売締切時刻

	1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	
発走予定	10:50	11:17	11:44	12:11	12:41	13:12	13:43	14:16	14:50	15:25	16:00	16:35	
発売締切	本場・電投	10:47	11:14	11:41	12:08	12:38	13:09	13:40	14:13	14:47	15:22	15:57	16:32
	場外	10:46	11:13	11:40	12:07	12:37	13:08	13:39	14:12	14:46	15:21	15:56	16:31

